

広島型原爆の1000倍の水爆実験で被災・・・54周年

「第五福竜丸展」4月7日～11日 9時から5時まで



死の灰



ガイガー検知器

今も世界には二万七千発の核兵器が存在します。久保山さんの意思を受け継ぎ核兵器の廃絶を願う開催する展示会と集いに、お誘い合わせの上お越しください。



核兵器なくせの署名が有権者の過半数三千二百万人に達しました。翌年原水爆禁止世界大会が広島で開かれ、核兵器なくせの声は世界に広がっていきま

都立第五福竜丸展示館のご協力をいただき、「第五福竜丸展」および「お話しとピアノ演奏の集い」を開催します。第五福竜丸は昭和二十九年三月一日太平洋のマーシャル諸島のビキニ環礁で、アメリカが行なった水爆実験に遭遇したマグロ漁船です。二十三人の乗組員は大量の放射能を浴びて、久保山愛吉さんはその年の9月に「犠牲者はおれだけにしてくれ。地球上から原水爆をなくせ」といい続けて亡くなりました。この事件をきっかけに「原水爆禁止」の運動が大きく広がり、

第五福竜丸のお話しと ピアノ演奏の集い

4月13日(日) 2時～5時

ピアノ演奏：「平和を求めて・・・」

山下 千尋さん

あきる野市在住のピアニスト

お話し：「第五福竜丸とは・・・」

安田 和也さん

(財)第五福竜丸平和館事務局 長学芸員

会場はいずれも
あきる野市役所1階ロビー

主催：原水爆禁止あきる野協議会 後援：あきる野市教育委員会